FC TOREROS NEWSLETTER

NO.18
2012年4月号
発行時期
毎月1回（最終土曜日）
［エフシートレーロス ニュースレター］

（撮影）2012年3月29日 COPA PUMA TOREROS 2012 Primaveraにて

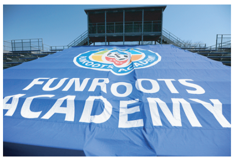
Monthly Report

●**COPA PUMA TOREROS 2012 Primavera**

FCトレーロス主催大会『COPA PUMA TOREROS 2012 Primavera』を3月26日（月）～4月4日（水）にかけて、アミノバイタルフィールド（調布市）、駒沢オリンピック総合運動場（世田谷区）において開催しました。今年は杉並区、東京都のサッカークラブを中心に、Jリーグクラブから関東圏内のクラブ、そして被災地よりベガルタ仙台やVAMOS福島ホワイトリバー、海外より韓国全国少年サッカー大会優勝チームのテドンFCなど、96チームが参加。魅力的なクラブが多く集まり、各カテゴリーで熱い闘いを繰り広げてくれました。

U12の部では、2日目の悪天候の影響もあり、スケジュール変更を余儀なくされました…。そんな中、決勝戦の鹿島アントラーズvs大宮アルディージャは、非常にレベル高く、悪天候を忘れさせてくれるような試合展開となりました。試合は多くのチャンスがあったものの、両チーム共に決定機を逃し、0-0で試合終了。PK戦へと突入し、5-4で見事『鹿島アントラーズ』が優勝を果たしました!!

優勝した鹿島アントラーズは今夏に韓国にて開催される『慶州国際サッカー大会』へ日本代表として参加します。世界各国から強豪が集まる韓国の大会において、どのようなパフォーマンスをしてくれるか、今から楽しみです!!



●**大会結果：**

◆U12の部　優　勝　鹿島アントラーズジュニア
　　　　　準優勝　大宮アルディージャ
◆U11の部　優　勝　横浜F・マリノスプライマリー
　　　　　準優勝　大宮アルディージャ
◆U10の部　優　勝　府ロクサッカークラブ
　　　　　準優勝　横浜F・マリノスプライマリー
◆U9の部　優　勝　JFC FUTURO
　　　　　準優勝　バディ―サッカークラブ
◆U8の部　優　勝　FCアネーロ宇都宮
　　　　　準優勝　足柄フットボールクラブ

Toreros Voice

「サッカーをするのは誰であるか？」。保護者の方々は、このことをしっかり考えてほしいと思います。アルゼンチンでは、男の子の大半がサッカーをやっていて、毎週末至る所で試合が行われています。そこにはもちろん、子供たちの応援に来る保護者が大勢います。子供にとって、親からの応援は心強い限りです。「お父さん、お母さんの前で、良いプレーを見せたい！」と思うのは、ごく自然のことでしょう。実際、親御さんたちも、自分の子供やチームを応援するのは良いことだと思います。しかし、その応援が度を越しすぎてしまう傾向があるのも事実です。自分たちのチームを応援するはずなのに、それが相手チームへの罵声に変わり、最終的には子供たちに「勝利に対する圧力」を掛けてしまう。結果的にそれが原因でサッカーを辞めてしまった子も大勢知っています。好きではじめたサッカーを、なぜ親からのプレッシャーで嫌いにならなければいけないのでしょうか…。私が親御さんに言いたいのは、プレーをするのは親ではなく子供たちだということです。その世界に、親の勝手な感情を注ぎ込んではならないと考えています。応援する時は、温かい目で見てあげてください。そして、子供たちの競争に入り込まず、いつも励ましてやってほしいと思います。

ホルヘ・ブスティ（元リーベルプレートコーチ）

©FUNROOTS Co., Ltd. 2012